



# 今井小だより

横浜市立今井小学校  
令和5年5月31日  
学校だより 6月号

学校教育目標 : かがやいている子 「自分大好き！今井大好き！」

## 集う喜び

副校長 上石 千鶴

このところ、寒暖差が大きい日が続いています。5月8日より、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に移行し、療養や感染対策を個人の判断に委ねる「新たな日常」が始まりました。学校でもマスクの着脱は個人の判断に任せているものの、子どもたちの健康を鑑み、気温が高い日の登下校や、体育の学習中はマスクを外すよう呼びかけています。だんだんとマスクを外した子どもたちの笑顔が見られるようになってきて、コロナ以前の日常が戻ってきたことを感じています。

行事も感染症対策を取りながら、コロナ以前のよう  
な活動の形に戻ってきています。

5月15日より、各学年やたてわり班で新体力テストが始まりました。上体起こしや反復横跳び、ソフトボール投げなどの種目で、上級生が下級生に優しく声をかけ、計測の補助をしている様子がたくさん見られました。



また5月22日には、保護者のみなさまにもご参観いただいて音楽朝会が行われました。トップバッターの5年生は、久しぶりに全校児童の前で行う発表にやや緊張した面持ちで



でしたが、高学年としてふさわしい歌声で「夢色シンフォニー」を合唱することができました。全校で歌った今月の歌、「手のひらを太陽に」は、音楽朝会後も様々な教室から歌声が聴こえてきます。廊下を楽しそうに、鼻歌まじりに歩く子どもたちを見ていると、思わずこちらも笑顔になります。

5月19日には、令和5年度の第一回学校運営協議会が開かれました。学校運営協議会は、学校と保護者、地域のみなさんがともに知恵を出し合い、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていくための組織です。今回は今年度の学校運営方針について話をしました。また5月29日には、学援隊と図書ボランティアのみなさんをお迎えして「どうぞよろしくの会」が行われました。今井小の子どもたちを見守ってくださっている応援団が、たくさんいらっしゃることがありがたいです。今年度は、子どもたちと直接コミュニケーションを取る機会を設けながら、関わりを深めていきたいです。

